

## 米軍属による県内女性会社員死体遺棄事件に関する抗議決議

平成28年4月28日から行方不明となっていた県内の女性会社員20歳が5月19日に雑木林で遺体となって発見された。報道によると沖縄県警は嘉手納基地で軍属として働く男を逮捕した。この事件は再び沖縄県民に大きな衝撃と不安を与えている。前途ある若者の未来を断ち切り、親族や友人、関係者、沖縄県民を悲しみと怒りに陥れた。

これまで、米軍人・軍属等による事件・事故が発生するたびに綱紀粛正、再発防止の強化や教育の徹底、外出禁止令等、沖縄防衛局や在日米国総領事等関係機関へ抗議要請をしているにもかかわらず、事件が繰り返されることに激しい憤りを禁じ得ない。

度重なる、米軍人・軍属等による事件・事故は、県民に不安と恐怖を与えており、これまで再発防止策を講ずるよう要請してきたが効果を上げておらず、より抜本的な対策が強く求められている。

よって、本市議会は、事件の全容解明を求めるとともに、県民の人権、生命、財産を守る立場から、相次ぐ米軍人・軍属等による事件・事故に対し、厳重に抗議する。

以上、決議する。

平成28年5月20日

石 垣 市 議 会

あて先

米国大統領、米国国防長官、米国国務長官、駐日米国大使、内閣総理大臣  
内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、国家公安委員会委員長